

2012年4月

アカリファ カメドリイフオリア

Cat tail

(*Acalypha chamaedrifolia* (Lam.) Müll. Arg.)

アカリファ カメドリイフォリア審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、トウダイグサ科 (*Euphorbiaceae*) アカリファ属 (*Acalypha* L.) のカメドリイフォリア種 (*A. chamaedrifolia* (Lam.) Müll. Arg. [*A. hispaniolae* Urb.] [*A. reptans* Sw.]) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗(Material Required)

- i) 種苗の形態 挿し芽発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 30 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施(Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
施設鉢栽培、2 回摘心。
- ii) 最低供試個体数 20 個体
- iii) 栽培期間 2 回の独立した生育周期 (挿し芽後、2 回摘心した後に開花した時期までを 1 生育周期とする。)
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、開花の時期に行う。
茎の形質は、最長二次分枝で調査する。
花穂の形質は、花穂の先端の小花が開花した時期に調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

供試個体数が 20 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)

- i) 花穂の色 (形質 11)
以下の区分とする。
Gr.1 : 白

- Gr.2 : 桃
- Gr.3 : 赤
- Gr.4 : 赤紫

VI. 特性表で使用する記号の説明(Legend)

- G : グループ分けに使用する形質
- QL : 質的形質
- QN : 量的形質
- PQ : 擬似の質的形質
- (+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

網掛け : 種苗法施行規則第 5 条で定める願書 (別紙様式第 1 号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5 階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9 階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の 9 階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表(Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN	茎の長さ	Stem: length	最長二次分枝の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
2		QN	茎の太さ	Stem: thickness	最長二次分枝中間部の太 さ	測定 mm MS	3 5 7	細 中 太	thin medium thick		
3		QN	茎の節数	Stem: number of nodes	最長第二次分枝の節数(葉 数)	測定 節 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many		
4		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	最長第二次分枝の最大葉 の葉身の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
5		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	最長第二次分枝の最大葉 の葉身の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
6		QN	葉身の表面の色	Leaf blade: color on upper side	葉身の色	観察 VG	1 2 3	淡緑 緑 濃緑	light green medium green dark green		
7		QL	葉身の斑の有無	Leaf blade: variegation	葉身の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
8		QN (+)	花柄の長さ	Peduncle: length	花柄の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		

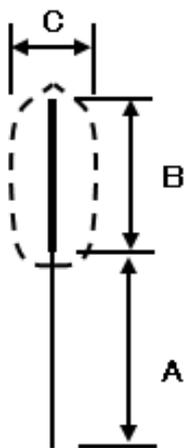
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9		QN (+)	花穂の長さ	Spike: length (length of rachis)	花穂の長さ (花序軸の長さ)	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
10		QN (+)	花穂の幅	Spike: width	花穂の幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
11		PQ G	花穂の色	Spike: color	花穂の色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS colour chart (indicate reference number)		
12		QN	開花始期	Time of beginning of flowering	頂部まで開花した花穂のある株が供試株の 50%に達した時期の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late		

VIII. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

形質 8 花柄の長さ Char.8 Peduncle: length

形質 9 花穂の長さ Char.9 Spike: length (length of rachis)

形質 10 花穂の幅 Char.10 Spike: width



A : 花柄の長さ length of peduncle

B : 花穂の長さ (花序軸の長さ)
length of spike (length of rachis)

C : 花穂の幅
width of spike